

# 保幼小連携だより No.15

保幼小連携だよりでは、『宗像市幼児教育振興プログラム』に基づく保育所・幼稚園・認定こども園と小学校・義務教育学校との連携のための取り組みを紹介します。（市のHPにも掲載しています。）

（発行元）宗像市 教育子ども部 子ども育成課 Tel.0940-36-3181

## ○第3回 幼児教育と小学校教育の円滑な接続に関する研修会

1月18日に博多のびっこ幼稚園で幼児教育と小学校教育の円滑な接続に関する研修会を開催しました。市内関係施設からは、31名の参加がありました。

熱心に保育を見学する姿やグループ協議での活発に意見を述べる姿が見られました。学校教育と幼児教育について相互理解を図るよい機会となったようです。



### 参加者の声（事後アンケートより）

- ・縦割り保育にとっても興味があり、活動の内容の工夫や先生方の言葉かけや対応がとても参考になった。
- ・意見交換会では、互いの疑問点を出し合い相互に理解できる貴重な時間だった。

小学校と園の先生との貴重な意見交換の場となりました。

## ○第1回 幼児教育研修会

2月21日にメイトム宗像で保育士・幼稚園教諭・保育教諭を対象とした研修会を開催し、市内関係施設から21名の参加がありました。

講師の船越氏（福岡教育大学教授）からは、「絵本と子ども」というテーマでご講義いただきました。「幼児期の絵本体験が将来を支える力になること」「保育者は一人一人が絵本の専門家であること」など、幼児教育における絵本の役割について学ぶよい機会となったようです。



絵本の活用の仕方や子どもたちのエピソードに共感しあう先生たち。

### 参加者の声

- ・絵本はとて大きな力があると改めて感じた。
- ・絵本を選ぶ目を養うことが大切だと知ることができた。



幼児期の絵本体験が将来を支える力になる！

### 第4期宗像市幼児教育振興プログラム 【令和4年度～令和8年度】

令和4年度に改訂しました！

宗像市では、家庭、地域、保育所・幼稚園・認定こども園及び小学校・義務教育学校等を対象としたさまざまな施策に取り組み、幼児教育の充実を推進しています。



育てたい幼児像

「自分・ひと・環境とのかかわりを大切にする子ども」

目標

- 身近な環境に親しみ、自分、他者、自然を大切にできる心を育てる
- 言葉によって伝え合う力、感じたことや考えたことを自分なりに表現する力を育てる
- 基本的な生活習慣を身に付け、健康で安全な生活をつくり出す力を育てる

### 「楽しい小学校生活に向けて」

令和4年度に新しくなりました！

宗像市では、幼児期から学童期へ、子どもたちの学びと育ちをスムーズにつなぐために、わかりやすくまとめたリーフレットを作成しています。

このリーフレットは、保育所・幼稚園・認定こども園等の先生方、小学校・義務教育学校の先生方、そして年長児のいる家庭に配布し、活用していただくよう呼びかけています。



- ・文字を減らして分かりやすくするためにイラストをいれるといい。
- ・目に入る場所（壁や冷蔵庫など）に貼って活用できるように内容を1枚にまとめるといい。
- ・保護者と子どもと一緒に見て振り返られるようなものがいい。

・様々な方からご意見をいただき、わかりやすく1枚にまとめ活用しやすいように幼児教育研究協議会で作成しました。

・幼児教育振興プログラムに掲げている3つの目標に繋がっています。

### 保育所・幼稚園・認定こども園による 小学校見学支援事業

※令和2年度から始まった事業

【市のマイクロバス活用し、市内の小学校見学に年長児を送迎する事業】

年長児が小学校を見学することで、小学校生活への期待や入学への不安を軽減させたりすることを目的としています。

利用した園からは、「直接小学校を見学することができ、子どもたちにとってよい体験となった」と、とても好評でした。

### 保育の日

※令和2年度から始まった事業

保育参観を通して、保育の目的や内容、幼児への育ちへの理解を深め、発達や学びの連続性を踏まえた教育の充実を図ることを目的としています。

対象者は、市内保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・義務教育学校の職員です。

令和4年度は、市内保育所・認定こども園の7園が実施し、23名の訪問者がありました。